

令和 6年 10月 3日
18:30時点 【最終報】

植栽作業中の作業員切創事故

【発生日時】 令和6年 10月 3日 7:55分頃

【発生場所】 E19中央自動車道 西宮線 上り251.6KP付近

【業務名】 2024年度 中央自動車道 ■■■管内維持修繕業務

【受注者】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)

【事象概要】

側道草刈り作業において、樹木（樹種：クルミ 樹高3m直径5cm）をチェーンソーを用いてかがんだ体勢で伐採した後に立ち上がろうとした際、右足を滑らせて転倒した。その際、所持していたチェーンソー（エンジン停止中）の刃が首付近に接触して切創したものの。

【被害状況】 人的被害：作業員1名 切創（切創箇所：首）
物的被害：なし

【時系列】 7:55頃 事象発生。
7:57頃 現場責任者よりメンテ担当職員に連絡。担当職員から担当課長へ連絡。
7:59頃 現場から直接、市立病院へ搬送。
8:00頃 メンテ担当職員が現場へ到着。状況の聞き取り。
8:03頃 ■■■責任者からメンテ事業所長へ報告。
8:10頃 メンテ担当課長よりメンテ本社に連絡。
8:30頃 メンテから■■■（保）へ連絡。
9:00頃 ■■■（保）保全計画よりメンテ担当課長へ連絡があり、事象の報告。
9:20頃 診察および治療が終了。
13:30 緊急安全大会を実施。

【公表・非公表】 —

【報道等】 —

【警察所見】 —

発生場所



上り線 251.6KP 盛土のり面



【再現写真】



【原因】

- 次の作業（横倒しに元切りした樹木の搬出）が気になり、足元が厳かになってしまった。
- 振り向いた際の体勢を整えていなかった。

【再発防止対策】

- 安全大会において関係者全員で事故状況の再現を把握するとともに、小集団活動を通じて教育訓練を実施する。
- 作業前に全員で現地KYを実施。のり面の状態を確認、把握したうえで着手する。
- 斜面上においては特に、足元が不安定であることや転倒するリスクを念頭に置き移動および作業を行う。
- チェーンソーを使用する際はネックガード（首の耐切創保護具）を使用する。

ネックガード（首の耐切創保護具）



商品説明

スペクトラ ネックガード

切れにくい!

米国ハニウェル社が開発した、防刃に優れた効果を持つスペクトラ繊維を使用

切創力：46.0N (JIS T 8052) 日本化学繊維検査協会

切断強さ：ウエール 96.8N 日本化学繊維検査協会